

第3回（7月）臨時会

平成23年度決算に基づく健全化判断比率 及び資金不足比率に関する報告

このことについて、監査委員の審査意見書を付し、報告がありました。

平成23年度健全化判断比率総括表

(単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成23年度決算健全化判断比率	-	-	10.4	98.5
(早期健全化基準)	(13.31)	(18.31)	(25.0)	(350.0)
(財政再生基準)	(20.00)	(30.00)	(35.0)	-

注 実質赤字額又は連結赤字額がない場合は、「-」を記載している。

<参考>

区分	概要
実質赤字比率	一般会計等の実質赤字の比率
連結実質赤字比率	すべての会計の実質赤字の比率
実質公債費比率	公債費等の比重を示す比率
将来負担比率	地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率

資金不足比率に関しては法適用企業（下水道事業会計・交通船事業会計・水道事業会計）と法非適用企業（宿泊施設事業特別会計・地域開発事業特別会計）があり、平成23年度においては、資金不足はありません。

可決 平成24年度歳入歳出補正予算（7月臨時会）

※千円単位の端数は四捨五入

会計名	補正増減(△)額	補正後の額	補正の主な理由
一般会計	130万円	152億2,495万円	米軍機低空飛行に伴う騒音測定器の購入費の増（大柿地区） 放課後児童クラブ移転に伴う維持管理経費の増

平成24年7月30日、第3回臨時議会を開催しました。

市長の市政報告の後、能美中学校新築工事（建築）請負契約の締結をはじめ、一部改正する条例案2件及び一般会計補正予算を賛成多数で可決しました。

主な議案

- 1 契約の目的
能美中学校新築工事（建築）工事請負契約
- 2 契約金額
7億1千4百万円（内消費税額及び地方消費税額3千4百万円）
- 3 契約の相手方
広島市 清水建設株式会社
広島支店 執行役員 支店长 松井啓治
- 4 工期
議会の議決を得た日の翌日から平成26年2月28日まで

設計概要

鉄筋コンクリート造3階建て延べ床面積4313.43平方メートルで避難施設としての基準を満たす構造となっています。

Q 23社指名し16社が辞退しているが何か理由は？

A 今回の理由は自社の都合による、という回答がほとんどでした。

Q 構造体については耐震構造と考えるが、液状化対策はどうか。

A 建物本体についてはは、支持地盤まで杭打ちするので建物損傷はないと考えています。液状化についてはそれほど心配はないと考えています。

可決
賛成 17人
反対 0人

江田島市放課後児童クラブ設置及び管理条例

現在江田島小学校に隣接している放課後児童クラブを旧江田島幼稚園に移設するものです。

Q 旧江田島幼稚園までの交通手段はどのようにするのか。

A 児童厚生員が引率します。

可決
賛成 17人
反対 0人

江田島市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正

所得税法の一部改正に伴う扶養控除の見直しによる影響を生じさせないための改正。

可決
賛成 17人
反対 0人

補正予算

米軍機低空飛行に伴う騒音測定機の購入及び放課後児童クラブ設置などによる需要費などの追加補正。

可決
賛成 17人
反対 0人



▲能美中学校イメージ図